

HA8000/MPxN1(2016年12月～)のサポートOS一覧表

	4プロセッサ	
	RS440 *1	
	AN1	BN1
Windows Server 2016 Standard (16コアライセンス) 日本語版*2*10*13	A, C	C
Windows Server 2016 Datacenter (16コアライセンス) 日本語版 *2*10*13	C	C
Windows Server 2012 R2 Standard 日本語版 *3*12	A, B, C	C
Windows Server 2012 R2 Datacenter 日本語版 *3*12	C	C
Windows Server 2012 Standard 日本語版	-	-
Windows Server 2012 Datacenter 日本語版	-	-
Windows Server 2008 R2 Standard 日本語版 SP1	-	-
Windows Server 2008 R2 Enterprise 日本語版 SP1	-	-
Windows Server 2008 R2 Datacenter 日本語版 SP1	-	-
Red Hat Enterprise Linux Server 7.6(64-bit x86_64) *4*5*6*11	D	D
Red Hat Enterprise Linux Server 7.4(64-bit x86_64) *4*5*6*11	D	D
Red Hat Enterprise Linux Server 7.3(64-bit x86_64) *4*5*6*11	D	D
Red Hat Enterprise Linux Server 7.2(64-bit x86_64) *4*5*6*11	D	D
Red Hat Enterprise Linux Server 6.8(64-bit x86_64) *4*5*6	-	-
VMware vSphere ESXi 6.7 Update 1 *7*11	E	E
VMware vSphere ESXi 6.5 Update 2 *7*11	E	E
VMware vSphere ESXi 6.5 Update 1 *7*11	E	E
VMware vSphere ESXi 6.5 *7*11	E	E
VMware vSphere ESXi 6.0 Update 3 *7*8	E	E
VMware vSphere ESXi 6.0 Update 2 *7*8	E	E

A:インストール,バンドル対応あり

B:Windows Server 2016(Windows Server 2012 R2インストール代行サービス^{*2*9}付き)にて対応/Windows Server 2012 R2インストールメディア添付

C:バンドル対応あり

D:Linuxサポートサービス契約を前提にサポート。

E:VMwareサポートサービス契約を前提にサポート。

-:未サポート

*1:Windows Server OSのプレインストールについては、Windows Server OSプレインストールセットの同時購入が必要です。また、バンドル対応については、バンドルセットの同時購入が必要です。

*2:搭載CPUのコア数に応じて、必要コア分のAdditional コアライセンスを追加購入願います。なお、Standard用は工場出荷後の追加購入が可能ですが、Datacenter用については工場出荷後の追加購入はできません。
(最低限として2CPUまでは16コア、4CPUは32コアのコアライセンスが必要です)

*3:Additionalライセンスを追加購入できます。なお、Windows Server 2016からのダウングレードの場合は、必要コア分のAdditionalコアライセンスを追加購入願います。
(Windows Server 2016からのダウングレード時は、最低限として2CPUまでは16コア、4CPUは32コアのコアライセンスが必要です)

*4:サポートオプションについてはLinux動作確認情報をご確認ください。http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/linux/product/confirm/index.html

*5:搭載プロセッサ数に応じて2ソケット用または4ソケット用のLinuxサポートサービスを選択してください。

*6:インストールおよび運用にあたり、「HA8000/Red Hat Enterprise Linux ご使用にあたっての注意事項」をご参照ください。http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/products/hardware/redhatcaution_7_1.pdf

*7:VMwareをインストールする場合は、CPUの配下に必ずメモリアイザ1式とメモリを実装していること。

*8:VMware vSphere は、512nドライブには対応していますが、512eドライブ(物理セクタは4,096バイトですが、論理セクタは 512バイトをエミュレートしているアドバンスドフォーマット)に対応していません。

現状、2.5型 1.8TB SAS HDDは、512ドライブに未対応で、512eドライブ対応の為、VMware vSphereESXi5.5/6.0 には対応していません。詳細は下記ホワイトペーパーをご参照ください。

http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/products/hardware/data/WP-16001-512e-hdd.pdf

*9:Windows Server 2016のダウングレード権を利用し、お客様の作業を代行してWindows Server 2012 R2をインストールし、出荷するサービスです。

*10:Nano ServerおよびSecure Bootは非サポート

*11:Secure Bootは非サポート

*12:プレインストール/バンドルモデルの提供可能期間は2017年12月28日出荷分までで終了しました。以降の出荷対応は不可です。 1 / 1 ページ

*13:プレインストール/バンドルモデルの提供可能期間は2019年12月27日出荷分までで終了しました。以降の出荷対応は不可です。